

西の丸御蔵城宝館企画展
「文化財を伝える」
出品目録



会期：令和6年9月14日(土)～10月14日(月・祝)

名古屋城では名古屋城や近世武家文化に関わる資料を継続的に収集、保管しています。こうした資料は、時代の変遷の中で様々な人によって残されてきました。さらに、市民の皆様によって守り伝えられてきた文化財もあります。

焼失前の名古屋城を記録したガラス乾板写真と昭和実測図は、当時の人々が名古屋城を後世に伝えるために作成した文化財です。このおかげで、高い水準での修理や整備・復元事業が可能となっています。

また、刀剣は近世武家文化を語るうえで欠かせない資料であり、その保存と継承を目的として活動する日本美術刀剣保存協会名古屋支部の会員が所蔵する刀剣類を紹介します。

文化財は多様な人々の思いと活動により守り伝えられます。そうした一端を紹介します。

第1部 文化財を記録する(ガラス乾板写真と昭和実測図)

番号	名称	員数	時代	備考	資料種別/建物など	寸法等 (縦×幅cm)
1	金城温古録	一括	明治時代写	19～20世紀		—
2	名古屋城天守南側立面図	1枚	昭和時代	20世紀	昭和実測図/大天守	68.0×98.5
3	名古屋城天守北側鯨詳細図	1枚	昭和時代	20世紀	昭和実測図/大天守	68.0×98.5
4	天守閣北鯨盗難部分摺物	1組	昭和12年	1937年	大天守	—
5	名古屋城正門正面図	1枚	昭和時代	20世紀	昭和実測図/正門	68.0×98.5
6	名古屋城東北櫓東側姿図	1枚	昭和時代	20世紀	昭和実測図/東北隅櫓	68.0×98.5
7	野帳	一括	昭和時代	20世紀		—
8	本丸敷地内建造物(焼失)俯瞰	1枚	昭和時代	20世紀	ガラス乾板写真/大天守、小天守、本丸御殿	25.4×30.5 (四切)
9	本丸郭内遠景(南西面)	1枚	昭和時代	20世紀	ガラス乾板写真/大天守、小天守、西南隅櫓	25.4×30.5 (四切)
10	表二之門正面	1枚	昭和時代	20世紀	ガラス乾板写真/表二之門、東南隅櫓、枅形	25.4×30.5 (四切)
11	正門(焼失)正面	1枚	昭和時代	20世紀	ガラス乾板写真/正門	25.4×30.5 (四切)
12	天守閣(焼失)南面	1枚	昭和時代	20世紀	ガラス乾板写真/大天守	25.4×30.5 (四切)
13	東北隅櫓(焼失)内2階東北側	1枚	昭和時代	20世紀	ガラス乾板写真/東北隅櫓	25.4×30.5 (四切)
14	東北隅櫓(焼失)棟上銅鯨(南方)	1枚	昭和時代	20世紀	ガラス乾板写真/東北隅櫓	30.5×25.4 (四切)
15	玄関一之間北側壁貼絵(焼失)	1枚	昭和時代	20世紀	ガラス乾板写真/本丸御殿	25.4×30.5 (四切)
16	対面所上段之間西側違棚(焼失)	1枚	昭和時代	20世紀	ガラス乾板写真/本丸御殿	16.5×21.6 (八切)
17	上洛殿上段之間(焼失)東北側	1枚	昭和時代	20世紀	ガラス乾板写真/本丸御殿	30.5×25.4 (四切)
18	上洛殿上段之間天井板絵部分	1枚	昭和時代	20世紀	ガラス乾板写真/本丸御殿	25.4×30.5 (四切)
19	本丸御殿車寄(焼失)正面外観	1枚	昭和時代	20世紀	ガラス乾板写真/本丸御殿	25.4×30.5 (四切)
20	名古屋城御殿玄関車寄大廊下南側立面図	1枚	昭和時代	20世紀	昭和実測図/本丸御殿	68.0×98.5
21	上洛殿一之間より上段之間(焼失)東北側を望む	1枚	昭和時代	20世紀	ガラス乾板写真/本丸御殿	25.4×30.5 (四切)
22	名古屋城御殿上洛殿上段之間四面起図	1枚	昭和時代	20世紀	昭和実測図/本丸御殿	68.0×98.5
23	上洛殿上段之間東側帳台構 北より4本目柱釘隠(焼失)	1枚	昭和時代	20世紀	ガラス乾板写真/本丸御殿	25.4×30.5 (四切)

すべて名古屋城総合事務所所蔵です。出品番号は展示順と異なります。

第2部 刀剣を受け継ぐ(「第48回 名古屋城刀剣展示会」)

番号	名称	員数	製作年代	国・流派	刃長
1	刀 無銘 則長 金切金塗鞘葵紋打刀拵	1振 1口	鎌倉時代 13～14世紀	大和国・尻懸派	2尺4寸1分 (73.1cm)
2	太刀 銘 宇多國宗 朱色塗鞘打刀拵	1振 1口	南北朝時代 14世紀	越中国・宇多派	2尺2寸8分 (69.2cm)
3	太刀 銘 元包 黒呂色塗鞘打刀拵	1振 1口	鎌倉時代 13世紀	備前国・古備前派	2尺1寸9分 (66.4cm)
4	刀 無銘 長光 黒呂色塗鞘打刀拵	1振 1口	鎌倉時代 13世紀	備前国・長船派	2尺2寸5分 (68.2cm)
5	刀 銘 尾州清須住 若狭守藤原氏房 茶石目地塗鞘打刀拵	1振 1口	室町時代 16世紀	尾張国	2尺3寸2分 (70.3cm)
6	太刀 銘 備州国分寺住助國作 黒呂色塗鞘打刀拵	1振 1口	鎌倉時代 13～14世紀	備後国	2尺3寸4分 (71.0cm)
7	短刀 銘 貞國 筑州住 金梨子地家紋散鞘合口拵	1振 1口	南北朝時代 14世紀	筑前国・左一派	7寸7分2厘 (23.4cm)
8	脇指 銘 出羽大掾藤原國路 茶梨子地塗鞘脇指拵	1振 1口	江戸時代 17世紀	山城国・國廣一派	1尺2寸2分 (37.0cm)
9	短刀 銘 飛騨守藤原朝臣氏房作 慶長十年八月日 黒呂色塗鞘合口拵	1振 1口	江戸時代 1605年	尾張国	9寸7分 (29.4cm)
10	脇指 銘 近江大掾藤原忠廣 寛永二十年二月日 朱色塗鞘脇指拵	1振 1口	江戸時代 1643年	肥前国・忠吉派	1尺2寸3分 (37.3cm)

すべて日本美術刀剣保存協会名古屋支部会員の所蔵です。出品番号は展示順と異なります。